

# 西崎つばさ レポート



2015年7月25日発行 編集部：〒153-0051 目黒区上目黒 1-17-6-202 民主党東京都第5区総支部内  
TEL 050-3715-0283 FAX 03-4330-1880 MAIL office@n283.com

## 初めての一般質問をしました！

非常に暑い日が続いていますが、お元気にお過ごしでしょうか。4月の選挙後から落ち着く間もありませんでしたが、6月末をもって第2回定例会（※選挙後では初）が終了し、一区切りを迎えました。その概要は区議会だよりに譲りますが、私のブログでは、議案の簡単な解説や自らの所感に加え、私が出席した会議の資料を基本的に全て公開していますので、ご確認頂ければ幸いです。

<http://www.n283.com/>

### ■ 一般質問デビュー

今回の定例会では、私も一般質問を行いました。一般質問とは、条例案などの議題とは関係なく、区長または教育長に対して行う質問のことです。つまり、区政について何でも議論できるチャンスなのです。

ただし目黒区では、「自らが所属する委員会の担当分野についての一般質問は禁止」という、非常に不可解なルールがあります。例えば、文教・子ども委員会に所属する議員が保育園のことを質問できないという事です。私は、無意味を通り越して有害なルールだと思います。

### ■ 初陣の結果は…

私は、財政・行革・保育園の3つのテーマについて質問させて頂きました。中身については順次お伝えして参りますが、まずは時間の配分が大きな課題だったと言えます。話している時間だけでも、私の約12分に対し、区長が約30分。さらに区長は、わざわざ進行を止めてジャケットを脱ぐ時間稼ぎ(?)まで繰り出し、予定していた内容の6割程度しか話せませんでした。

秘書時代の国会でも同様でしたが、なるべく時間をかけて遠回しな答弁をするのは、行政側の常套手段です。次回以降は、無駄な答弁をさせないよう工夫を凝らして質問したいと思います。

### ■ 財政について

質問内容の1点目は、建築費用が上昇している中、ど

のように事業の管理をしていくのかという趣旨でした。新国立競技場の見直しも大問題となりましたが、資材の高騰や人件費の上昇については、テレビ等で報じられている通りです。目黒区でも、東山小学校の改築工事の費用が当初の見込みより10億円も上昇しました。コストの上昇については、社会情勢ですから仕方のない部分がありますが、問題は今後です。同じようなロスを防ぐために、市場のトレンドを掴みつつ、事業を出し入れしていく姿勢が必要だと思うのです。

例えば、豊島区や小金井市、木更津市では、予定されていた大規模な建設事業を2020年以降まで長期凍結することを決定しました。その心は言うまでもなく、五輪後に建築費が下落することを予想してのことです。

そこで、目黒区では誰が責任をもって市場の動向を把握し、事業を管理していくのかと質問を投げかけましたが、「契約課が積算を行っている」という答弁が返ってきただけでした。今後の建設事業について、限られた財源を最大限に有効活用するという意気込みが感じられなかったのが残念です。

### ■ 今後の建設事業

現在の実施計画にも様々な建設事業が計上されていますが、緊急性の低いものは延期を検討すべきだと思います。例えば、目黒川の沿川道路整備や、遮熱性舗装の道路整備。それぞれ隔年で定期的実施する予定で、平成31年までに計約1億2400万円を投じる計画になっています。環境配慮型の道路整備が必要ないとは言いませんが、建築費が高止まりしている今、本当に差し迫った事業でしょうか。もちろん原資は税金です。同じ事業を行うにしても、より効率的に実施できるタイミングを見極める観点を、これからも指摘し続けたいと思います。

安保法案で揺れる国会ばかりが目されるのも仕方ありませんが、今後もコツコツと目黒区政について発信して参りますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

皆さまのご意見をお寄せ下さい！ [office@n283.com](mailto:office@n283.com)

西崎つばさ  
プロフィール

31歳、1児の父。円融寺幼稚園、向原小、九中、都立青山高校、東京外語大英語科卒業。目黒雅叙園に勤務後、手塚よしお秘書。その後、蓮舂秘書。2015年4月、目黒区議選初当選（2位・最年少）。生活福祉委員会所属。

